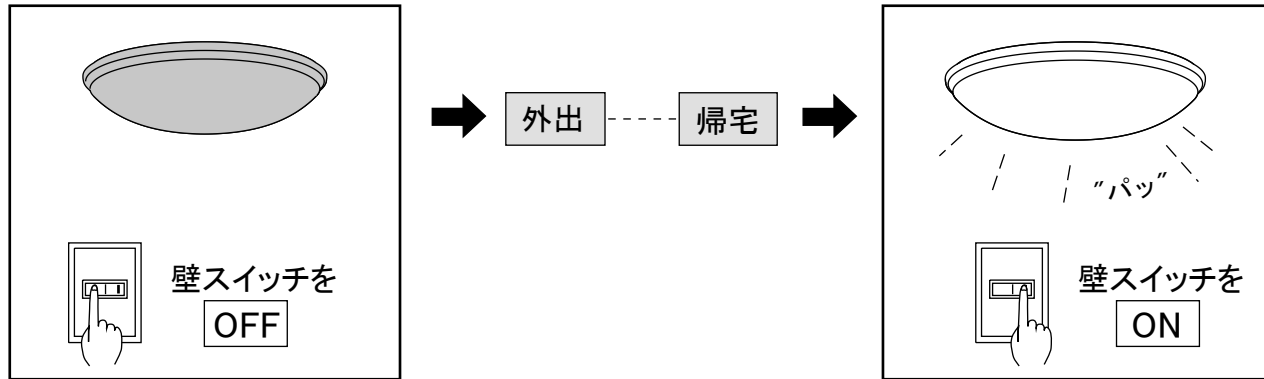


壁スイッチによる操作方法

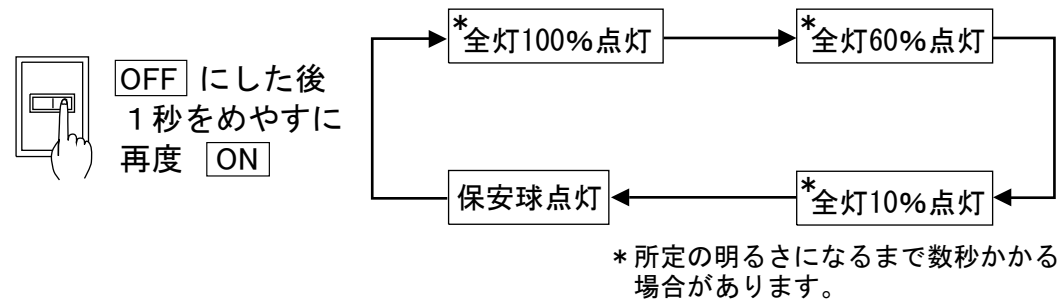
壁スイッチでも次のような点滅操作ができます。

- 壁スイッチを **OFF** にした後、再度壁スイッチを **ON** にしますと、消灯前の点灯モードになります。

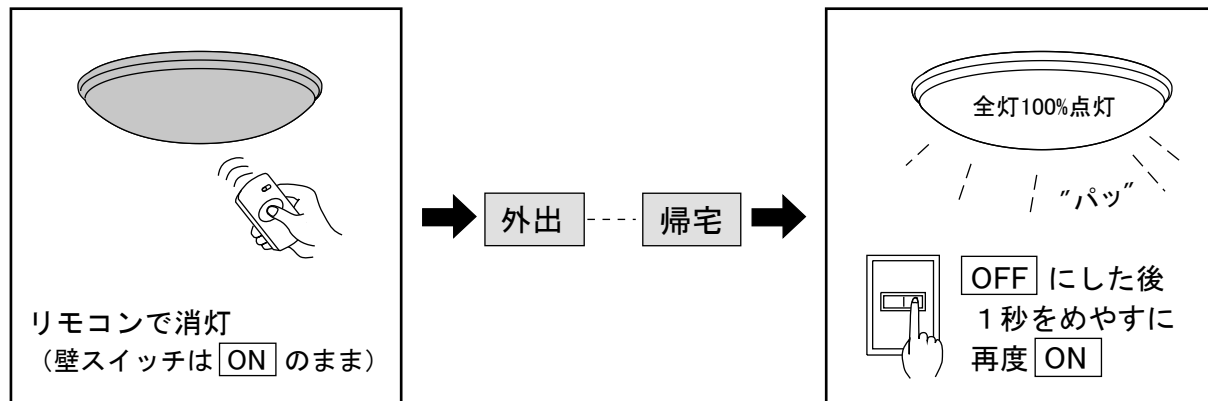


- 壁スイッチを操作することで次の点灯モードに切り替えることができます。

壁スイッチの操作はゆっくり「1秒めやす」でおこなってください。



このような使いかたが便利です



ご注意 壁スイッチの **OFF** - **ON** の切り替え時間を検知し、次の点灯モードへ進める方式を採用しております。
検知する切り替え時間は、0.5秒～2秒としておりますが、壁スイッチ操作の際は約1秒をめやすに操作してください。
0.5秒以下や2秒以上の場合は検知しないので点灯モードは切り替りません。このような場合は、約1秒間隔で **OFF** - **ON** 操作をもう一度おこなってください。

乾電池の入れかた

- ①電池ぶたの▽印を押しながら電池ぶたをずらして取りはずしてください。
- ②単3形アルカリ乾電池を＋、－の表示に合わせて入れてください。
- ③電池ぶたをかぶせて、爪が入るまでずらしてください。
- ④ **時計の合わせかた** を参照し、時刻を合わせてください。



必ず守る

必ずアルカリ乾電池を使用する。

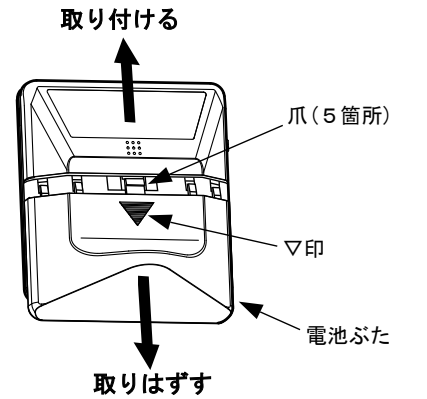
*アルカリ乾電池以外は、正常動作しない場合があります。



必ず守る

長期間使用しない場合は、乾電池を取りはずしておく。

*液もれによるリモコンの故障の原因となります。

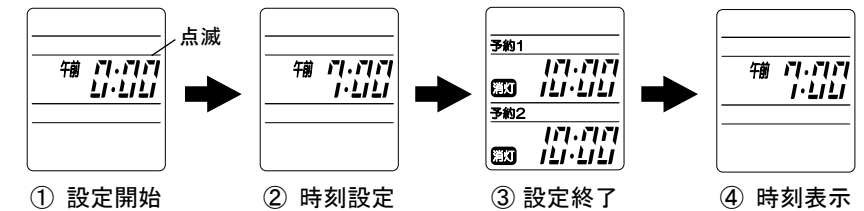


時計の合わせかた

ご注意:設定途中で扉を閉めたり、1分間操作がない場合、設定モードを終了します。

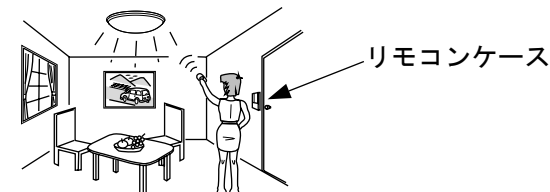
- 乾電池投入直後、画面が点滅している(下図①)場合は、リモコンの扉をあけて②から始めてください。

- ① リモコンの扉を開けて『現在時刻』ボタンを3秒以上押してください。(表示が点滅します。)
- ② 『時刻』ボタンで時刻を合せてください。(例:午前7:00に設定)
(ボタンを押し続けると早く進みます。)
- ③ 『現在時刻』ボタンを押し、表示が切り替わり(下図③)したら終了です。
- ④ 扉を閉めてください。(時刻を表示します。)



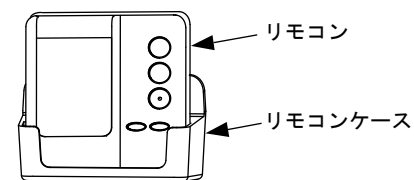
リモコンケースの使いかた

- リモコンをなくさないように、リモコンの置き場所として壁などにリモコンケースを取り付けてご使用ください。



リモコンを使用するときは、リモコンケースから取り出し、器具に向けて操作してください。

使用状態



- リモコンケースの取り付け場所は、部屋の出入り口付近が便利です。

リモコンケースの取り付けかた

- リモコンケースの位置を決め、付属の木ねじ2本でしっかり取り付けてください。

